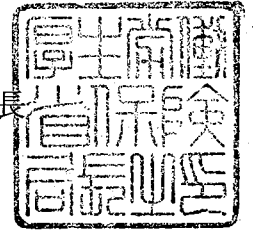


保 発 1 1 2 9 第 3 号
平成 2 2 年 1 1 月 2 9 日

都 道 府 県 知 事 }
地方厚生（支）局長 } 殿

厚生労働省保険局長



「柔道整復師の施術に係る療養費について（通知）」の一部改正について

標記については、平成 2 2 年 5 月 2 4 日付保発 0524 第 2 号通知により実施しているところであるが、別添 1 別紙及び別添 2 のそれぞれの第 4 章 2 3（6）の改定が平成 2 3 年 1 月 1 日の施術分から実施されることに伴い、別添 1 別紙及び別添 2 の柔道整復施術療養費支給申請書（以下「申請書」という。）の様式第 5 号を下記のとおり改めた。

平成 2 3 年 1 月 1 日以降の申請書は、審査の効率化及び適正支給の迅速化等に資するため、当該様式により扱うこととしたので、関係者に対して周知徹底を図るとともに、その実施に遺漏のないよう御配慮願いたい。

記

別添 1 別紙第 4 章 2 3（1）及び別添 2 第 4 章 2 3（1）中「又はそれに準ずる様式」を削り、別添 1 別紙の申請書の様式第 5 号及び別添 2 の申請書の様式第 5 号を次のとおり改める。

なお、平成 2 3 年 6 月 3 0 日までの間、従来の様式を取り繕って使用できることとする。



(様式第5号)

柔道整復施術療養費支給申請書

平成 年 月 分

都道府県番号 01 施術機関コード

保険者番号

記号・番号

公費負担者番号①	公費負担医療の受給者番号①	1.協	2.組	3.共	単併区分	1.単独	2.2併	3.3併	2.本人	4.六歳	8.高一	給付割合	10・9
公費負担者番号②	公費負担医療の受給者番号②	4.国	5.退	6.後期					6.家族	0.高7		8・7	

被保険者 世帯主・組合員の 受給者	氏名	住所
-------------------------	----	----

療養を受けた者の氏名	生年月日	負傷の原因・業務災害通勤災害又は第三者行為外の原因による
1男	1明2大	
2女	3昭4平 年 月 日	

負傷名	負傷年月日	初検年月日	施術開始年月日	施術終了年月日	実日数	転帰
(1)						治癒・中止・転医
(2)						治癒・中止・転医
(3)						治癒・中止・転医
(4)						治癒・中止・転医
(5)						治癒・中止・転医

経過	請求区分	新規・継続
----	------	-------

施術日	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
-----	---

初検料 円	初検時相談支援料 円	再検料 円	往療料 km 回 円	金属副子等加算(大・中・小) 円	計 円
加算(休日・深夜・時間外) 円			加算(夜間・難路・暴風雨雪) 円	施術情報提供料 円	計 円

整復料・固定料・施療料	(1) 円	(2) 円	(3) 円	(4) 円	(5) 円	計 円
-------------	-------	-------	-------	-------	-------	-----

部位	通減%	通減開始月	通減開始日	後療料 円 回	冷電法料 円 回	温電法料 円 回	電療料 円 回	計 円	多部位 計 円	長期 計 円
(1)	100									
(2)	100									
(3)	70								0.7	
(4)	70								0.7	
(4)	100									

摘要	合計 円
	一部負担金 円
	請求金額 円
	※ 円

支払区分	預金の種類	金融機関	本店	支店	支所	レジナ口座名称	レジナ口座番号	登録記号番号
1:振込	1:普通	銀行						
2:銀行送金	2:当座	金庫						
3:当地払	3:通知	農協						
	4:別段							

施術証明欄	上記のとおり施術したことを証明します。 平成 年 月 日 所在地〒 施術所名称 電話 柔道 フリガナ 整復師氏名	受取代理人の欄	上記請求に基づく給付金の受領方を左記の者に委任します。 平成 年 月 日 住所(上記住所欄と同じ) 被保険者 世帯主 組合員 受給者 氏名
-------	--	---------	--

備考 この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。(※は保険者使用欄)

新旧対照表

新

旧

別添1別紙

第1章～第3章 略

第4章 療養費の請求

(申請書の作成)

23 丁は、保険者等に療養費を請求する場合は、次に掲げる方式により柔道整復
 施術療養費支給申請書(以下「申請書」という。)を作成し、速やかな請求に
 努めること。

(1) 申請書の様式は、様式第5号とすること。

(2)～(6) 略

24～44 略

別添2

受領委任の取扱規程

第1章～第3章 略

第4章 療養費の請求

(申請書の作成)

23 施術管理者は、保険者等に療養費を請求する場合は、次に掲げる方式により
 柔道整復施術療養費支給申請書(以下「申請書」という。)を作成し、速やか
 な請求に努めること。

(1) 申請書の様式は、様式第5号とすること。

(2)～(6) 略

24～42 略

別添1別紙

第1章～第3章 略

第4章 療養費の請求

(申請書の作成)

23 丁は、保険者等に療養費を請求する場合は、次に掲げる方式により柔道整復
 施術療養費支給申請書(以下「申請書」という。)を作成し、速やかな請求に
 努めること。

(1) 申請書の様式は、様式第5号又はそれに準ずる様式とすること。

(2)～(6) 略

24～44 略

別添2

受領委任の取扱規程

第1章～第3章 略

第4章 療養費の請求

(申請書の作成)

23 施術管理者は、保険者等に療養費を請求する場合は、次に掲げる方式により
 柔道整復施術療養費支給申請書(以下「申請書」という。)を作成し、速やか
 な請求に努めること。

(1) 申請書の様式は、様式第5号又はそれに準ずる様式とすること。

(2)～(6) 略

24～42 略

